

# 苫小牧市教育大綱を 改定しました

詳細 総務企画課 ☎(32)6739



「教育大綱」とは、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、市の教育、学術および文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や根本となる方針を定めるものです。

平成27年10月に策定した「苫小牧市教育大綱」の対象期間が終了したため、次期教育大綱として改定し、4月1日より施行されました。今後5年間、この大綱に基づき、さまざまな取り組みを行います。



苫小牧市長  
いわくら ひろふみ  
岩倉 博文

「まちづくりは人づくり」であり、時代の大きな転換期において、変化する時代背景に合わせた人材の育成は重要なテーマであります。

本市の教育理念である「未来の社会をつくるひとづくり」の実現に向けて、義務教育課程はもちろんのこと、幼児教育や高等教育課程、さらに企業、組織の中での人材育成も含めて、市民の皆さまとともに取り組んでまいります。

## 苫小牧市教育大綱 2023-2027 年度

—— 基本理念 ——

### 未来の社会をつくるひとづくり

「教育の目的はひとづくりであり、今日の教育が子どもたちの未来をつくり、未来の社会をつくる」という教育の重大な使命を自覚し、教育の振興と発展に向けて取り組む。

—— 教育推進の指標 ——

未知なるものに果敢に挑戦する自立の精神にあふれ、  
連帯と共生の豊かな心と活力にあふれる人を育てる。

<p><b>自立</b></p> <p>グローバルな視野で活躍する子どもたちが、主体的・対話的に深く学び、「自立」の精神あふれる「生きる力」を身に付ける。</p>	<p><b>連帯</b></p> <p>未来を担う子どもたちを育てる学校・家庭・地域が、それぞれの思いをつなぎ、「連帯」の心をもって活力あふれる人材を育てる。</p>	<p><b>共生</b></p> <p>生涯学習の主体者である市民一人一人が、世代や性別を超え、人権を尊重し、活力あふれる「共生」の社会をつくりだす人材を育てる。</p>
---	---	---

—— 13の基本施策 ——

<p><b>社会で生きる学びの推進</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 確かな学力の育成</li> <li>2 これからの時代に求められる資質・能力の育成</li> <li>3 多様な価値を尊重する豊かな心の育成</li> <li>4 体力向上・健康教育の充実</li> <li>5 特別支援教育の充実</li> </ol>	<p><b>学校・家庭・地域の 思いをつむぐ体制の確立</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>6 幼児教育の充実と学校段階間の連携・接続の推進</li> <li>7 不登校児童生徒への支援の充実</li> <li>8 学校と地域の連携・協働の推進</li> <li>9 学びのセーフティネットの構築</li> <li>10 教育環境・学校施設・設備の充実</li> </ol>	<p><b>すべての人が学び続け 活躍できる社会の実現</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>11 主体的に生涯学習を続け、郷土の発展を支えるひとづくり</li> <li>12 いつでも、誰とでも学べる環境づくり</li> <li>13 文化・芸術・スポーツがいつも身近にあるまちづくり</li> </ol>
---	--	--

## 改定のポイント

- 対象期間をこれまでの4年間から市総合計画や国、道の計画期間に合わせ5年間に見直しました。
- 施策の重複を避けるため、基本方針の柱を5本から3本、13の基本施策に整理しました。

## ➤ 教育施策を推進する体系

### 苫小牧市教育大綱

学校教育推進計画



生涯学習推進基本計画



## ➤ 2023年の取り組み

### ● 市内初の義務教育学校

植苗小中学校が開校しました。地域と一体となって、9年間の一貫教育を行います。



### ● 美術博物館10周年記念事業

出光興産(株)北海道製油所の協力を得て、「出光美術館名品選」を開催するほか、さまざまな催しを準備しています。

